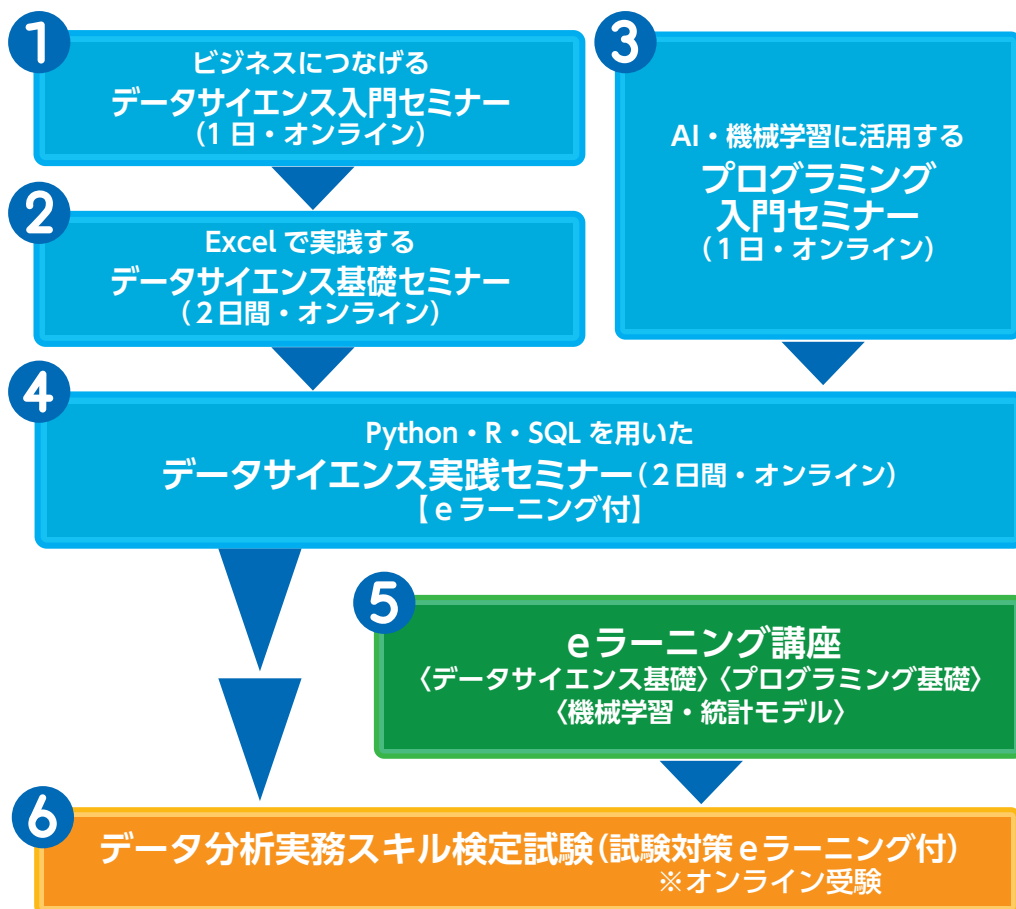


JMAデータサイエンス講座



ビジネストランスレーター養成コース [上記 ①～⑥ をセット価格にてご提供]

スケジュール(2022年8月スタート期)	スケジュール(2022年10月スタート期)	スケジュール(2023年1月スタート期)
●2022年8月23日(火) 9:45～16:45 ビジネスにつなげるデータサイエンス入門セミナー	●2022年10月28日(金) 9:45～16:45 ビジネスにつなげるデータサイエンス入門セミナー	●2023年1月17日(火) 9:45～16:45 ビジネスにつなげるデータサイエンス入門セミナー
●2022年9月9日(金) 9:45～16:45 プログラミング入門セミナー	●2022年12月8日(木)～9日(金) 9:45～16:45 Excelで実践するデータサイエンス基礎セミナー	●2023年2月7日(火) 9:45～16:45 プログラミング入門セミナー
●2022年9/21日(水)～22日(木) 9:45～16:45 Excelで実践するデータサイエンス基礎セミナー	●2023年2月7日(火) 9:45～16:45 プログラミング入門セミナー	●2023年2月16日(木)～17日(金) 9:45～16:45 Excelで実践するデータサイエンス基礎セミナー
●2022年10月17日(月)～18日(火) 9:45～16:45 データサイエンス実践セミナー	●2023年3月9日(木)～10日(金) 9:45～16:45 データサイエンス実践セミナー	●2023年3月9日(木)～10日(金) 9:45～16:45 データサイエンス実践セミナー
●2022年11月2日(水) 10:00～11:30 データ分析実務スキル検定試験(JMAオンライン会場)	●2023年3月27日(月) 10:00～11:30 データ分析実務スキル検定試験(JMAオンライン会場)	●2023年3月27日(月) 10:00～11:30 データ分析実務スキル検定試験(JMAオンライン会場)

「ビジネストランスレーター」とは

ビジネスの世界とデータサイエンスの世界には断絶があるため、コミュニケーションが難しい場合があります。そのため、事業部や経営といったビジネス側と、データエンジニアやデータサイエンティストなどの技術側との間の橋渡し役としてビジネストランスレーター(翻訳家)が必要になります。そして、DX推進やデータ活用が進められている中、事業概要を理解し、同時にデータ活用も理解するビジネストランスレーターがますます企業に求められます。

参加料(税込) 割引価格

法人会員 **385,000円**
会員外 **440,000円**



1

ビジネスにつなげる データサイエンス入門セミナー

1日

セミナー ID(半角数字) JMA 151679 で検索

対象

- ・データサイエンスに興味のある方
- ・データサイエンスに取り組みたい方
- ・データサイエンスを始めて学ぶ方

定員 20名

特徴・ねらい

データサイエンスは「問い」を解明する営みです。そして、解決したい課題があれば、「問い」が生まれ、データ活用が進みます。言い換えれば、課題設定がデータサイエンスのスタート地点です。この講義では、データサイエンスに取り組むための課題設定力の向上を目指します。

学習ゴール

- データサイエンスには「問い」= 知りたいことが重要であることを理解する。
- カスタマージャーニーを理解し、KPIツリーを使って定量化できることを理解する。
- 統計学、機械学習の概要を知り、使い分け方を理解する
- ケーススタディを通じて、実際にデータ活用するまでの流れを理解する。

プログラム 9:45 ~ 16:45 (昼食 12:00~13:00)

会 期

<オンライン>ライブ参加型

- ・2022年 6月 3日(金) ・2023年 1月17日(火)
- ・2022年 8月23日(火) ・2023年 3月17日(金)
- ・2022年10月28日(金)

講 師(敬称略)

株式会社データミックス 講師陣

参加料(税込)

※テキスト(資料)費が含まれております。

日本能率協会法人会員	56,100 円/1名
上 記 会 員 外	68,200 円/1名

- 問い = 知りたいことからデータサイエンスは始まる
- カスタマージャーニーと KPI ツリー
- 演習ニュースアプリ企業の売上低迷をデータで押さえる
- データサイエンスの道具箱—統計学と機械学習は何が違うの？

- 統計学のポイント
- 機械学習のポイント
- 問いのレベルと手法の関係
- 演習 フレームワークの活用

2

Excel で実践する データサイエンス基礎セミナー

2日間

セミナー ID(半角数字) JMA 151681 で検索

対象

- ・業務でExcelで関数やピボットテーブルを使ったことがある方

定員 20名

特徴・ねらい

「もう一歩進んだデータ分析をしてみたい」「手元にデータをもっと活用したい」と感じる方、実はエクセルだけでも、仕事の成果につなげられる統計解析ができます。

本セミナーでは、まずはデータサイエンスのスタート地点である、「問い」の立て方、課題設定の向上を目指す他、統計解析の基礎であるヒストグラム、相関係数、仮説検定、回帰分析といった手法をケースを通じて学びます。

学習ゴール

- ビジネス課題から始める重要性を理解する
- 外部環境、競合環境、内部環境を分析から課題設定の重要性を理解する
- KPIツリーを使い、シミュレーションシートへと落とし込む方法を理解する
- 原因仮説とそれをデータで確認するための考え方を理解する
- データ分析には現状把握から予測までの段階があることを理解する
- エクセルで統計解析の基礎的なスキルを使うことができる
- データ分析することが目的ではなく、ビジネス成果につなげるイメージを持つ

プログラム 9:45 ~ 16:45 (昼食 12:00~13:00)

会 期

<オンライン>ライブ参加型

- ・2022年 9月21日(水)~22日(木)
- ・2022年12月 8日(火)~ 9日(水)
- ・2023年 2月16日(木)~17日(金)

講 師(敬称略)

株式会社データミックス 講師陣

参加料(税込)

※テキスト(資料)費が含まれております。

日本能率協会法人会員	102,300 円/1名
上 記 会 員 外	114,400 円/1名

1 日目

- データ活用のポイントは課題設定
- 課題設定のための外部環境・競合環境・内部環境の分析
- シミュレーションでビジネス定量化する
- シミュレーション結果から打ち手の仮説を考える
- アウトプットを考えるための「スケルトン」
- データ分析のレベル
- 演習 小売業のケース

2 日目

- データサイエンスの道具箱のおさらい
- 手元のデータをじっくり見てみよう
- 確率とは
- 仮説検定入門
- 回帰分析入門
- 演習 取引データから営業レポートを最適化する

3

AI・機械学習に活用する
プログラミング入門セミナー

1日

セミナー ID (半角数字)

JMA 151682

で検索

対象

- ・プログラミングに興味のある方
- ・プログラミングを始めて学ぶ方

定員

20名

特徴・ねらい

2020年度にプログラミングが小学校で必修化され、これからプログラミングスキルは当たり前になってきます。一方、学んだことがない人からすると、どう始めて良いかわからないのがプログラミングです。このセミナーでは、データサイエンスを学ぶことを目標として、初学者向けにプログラミングの基本を一緒に手を動かしながら学んでいきます。

学習ゴール

- Python、R、SQLとデータサイエンスでよく使うプログラミングに慣れる

会期

<オンライン>ライブ参加型

- ・2022年9月9日(金)
- ・2023年2月7日(火)

講師(敬称略)

株式会社データミックス 講師陣

参加料(税込)

※テキスト(資料)費が含まれております。

日本能率協会法人会員

56,100 円/1名

上記会員外

68,200 円/1名

プログラム

9:45 ~ 16:45 (昼食 12:00~13:00)

- データサイエンスで、なぜプログラミングが必要なのか？
- プログラミングとは？
- Python のプログラミング入門
(変数、データ型、条件分岐、繰り返し処理、関数)
- R プログラミング入門
(基本文法、データの読み込みからグラフ描画まで)
- SQL 入門
(データベースから条件抽出、グループ集計)

4

Python・R・SQL を用いた
データサイエンス実践セミナー(eラーニング付)

2日間

セミナー ID (半角数字)

JMA 151684

で検索

対象

- ・Python、R、SQLの基本文法を理解していること
- ※プログラミング入門セミナーまたはeラーニング講座「プログラミング」を受講済みであることが望ましい

定員

20名

特徴・ねらい

データサイエンスプロジェクトでは、Python、R、SQLの3つのツールがよく用いられます。機械学習や統計学といったデータサイエンスのスキルを活用してデータ活用するとは、どういうことなのでしょう？その実態は課題設定から地道なデータ収集、分析という試行錯誤の連続です。

本セミナーでは、実践に即した形でデータハンドリング、データ可視化、統計解析のライブラリや関数を使えるようになることを目指します。また、課題設定からデータハンドリング、分析、意思決定までの流れを講師と一緒にウォークスルーを行います。データ分析プロジェクトのリアルを体感することで実務での勘所を養います。

学習ゴール

- Pythonのpandasやmatplotlibといったライブラリを用いた、データハンドリングや可視化の方法を理解する
- Rのデータを読み込んでから仮説検定をするまでの流れを理解する
- SQLでサブクエリを用いた複雑な集計をできるようにする
- データ分析プロジェクトの課題設定からデータ収集、分析、結果を出すまでの流れを理解する
- アルゴリズム・手法の選択、精度指標の考え方を数理ではなく、ビジネスの文脈で理解する

会期

<オンライン>ライブ参加型

- ・2022年10月17日(月)~22日(火)
- ・2023年 3月 9日(木)~10日(金)

講師(敬称略)

株式会社データミックス 講師陣

参加料(税込)

※テキスト(資料)費が含まれております。

日本能率協会法人会員

114,400 円/1名

上記会員外

137,500 円/1名

プログラム

9:45 ~ 16:45 (昼食 12:00~13:00)

(事前予習)eラーニング講座「機械学習・統計モデル」(学習目安時間: 10時間)

1日目

Pythonを使ったデータハンドリング
Pythonを使ったデータ可視化
ショートプロジェクト データを可視化して読み解こう
Rを使ったデータハンドリング
Rを使った仮説検定と回帰分析
ショートプロジェクト Rを使ったデータ処理
SQLを使ったデータハンドリング
(JOIN、サブクエリ、CASE 式)
ショートプロジェクト アプリのログデータを集計してみよう

2日目

ウォークスルー① Uber と Lyft の価格を予測する
・Python を使ったデータハンドリング・データ可視化
・機械学習のおさらい
・scikit-learn を使った機械学習のモデリング
・精度評価
・データサイエンスの世界からビジネスの世界への意思決定へ
ウォークスルー② メーカーのリポート最適化プロジェクト
・R でデータハンドリング・データ可視化
・回帰分析のおさらい

5 eラーニング講座

セミナー ID (半角数字) **JMA 151990** で検索

ビデオ配信

対象

- ・データサイエンスに興味のある方
- ・データサイエンスに取り組みたい方
- ・データサイエンスを始めて学ぶ方

特徴・ねらい

今注目のデータサイエンスをeラーニングで学ぶ

- 「データサイエンス基礎」「プログラミング基礎」「機械学習・統計モデル」の3コースで構成。
- 申し込み完了後、2営業日以内に「ログインID」「パスワード」を発行いたします。
- 受講期間中何度でもご自由に視聴いただけます。
- テキスト・資料は、ウェブ上よりダウンロードいただけます。

受講期間 ビデオ配信

- 申込日から6ヵ月+おまけ1ヵ月(合計7ヵ月)

講師 (敬称略) 株式会社データミックス 講師陣

受講料 (税込)

各コース	32,780 円/1名
3点セット	87,780 円/1名

概要

「データサイエンス基礎」コース 学習範囲

- ビジネスフィールドでの AI・データ活用スキル
【2時間半】
- Excel で学ぶビジネス統計
【5時間】
- Excel で学ぶデータ可視化
【3時間】

「プログラミング基礎」コース 学習範囲

- SQL 入門
【3時間半】
- R 入門
【4時間】
- Python 入門
【3時間半】

「機械学習・統計モデル」コース 学習範囲

- 機械学習基礎
【4時間】
- 統計モデル基礎
【6時間】

※【 】内は学習目安時間

6 データ分析実務スキル検定試験 〈試験対策eラーニング付〉

セミナー ID (半角数字) **JMA 151685** で検索

試験

対象

ビジネスに関する基礎的な知識や分析的思考をもち、データ分析に携わる業務に就くか、担当業務を遂行するに際してデータ分析を活用していこうとする方

特徴・ねらい

試験対策eラーニングで事前に学び、
データ分析実務スキル検定 (CBAS) をオンライン受験できます

- 第4次人材産業革命下で、データ活用人材が最低限知っておくべきとされるITリテラシーからデータサイエンスの基礎知識を問います。
- 実際のデータ分析プロジェクトの流れに沿って、データ分析実務に必要な知識を整理して作問されています。
- 実際に企業でデータ分析業務に携わっている実務家11名で問題検討委員会を構成し、シラバスの作成と問題監修が行われています。

試験日 オンライン形式

- ・2022年11月 2日(水)
- ・2023年 3月27日(月)

受講・受験料 (税込)

33,000 円/1名

概要

試験対策eラーニングの学習内容

- ・データ分析実務スキル検定の攻略方法と出題範囲の総復習
- ・試験範囲に含まれる統計学や機械学習の知識
- ・試験範囲に含まれるPython、R、SQLといったコンピューター言語の知識
- ・試験範囲に含まれるデータ可視化 (適切なグラフ利用による可視化など) の知識

検定試験の試験方式

- ・問題数: 60 問 (多肢選択式)
- ・試験方法: コンピューター上で実施する CBT 等のオンライン形式
- ・受験場所: ご自宅やオフィスからオンライン受験
- ・時間: 90 分 (10:00~11:30)
- ・合格ライン: 97 点満点で 64 点以上

● 合格者に期待される技術水準

- ・データ分析プロジェクトの進め方を理解し、プロジェクトの円滑な進行に貢献できる。
- ・必要に応じてデータベースからデータを抽出・加工・集計できる。
- ・統計手法、機械学習アルゴリズムの知識をもとにビジネスでの活用を議論できる。
- ・主張するメッセージに合わせたデータ可視化手法を選択でき、グラフからビジネス上の示唆を出すことができる。

● 合格者の業務と期待役割

データ分析プロジェクトにおいてビジネス側の担当者としてプロジェクトへの貢献が期待される。また、経験者の支援があれば、ビジネス側とデータサイエンティスト・データエンジニア側との「橋渡し」を行う人材 (ビジネストランスレーター) としてプロジェクトへの貢献も期待される。

● 検定の証明

データ分析プロジェクトでデータサイエンティストやエンジニアとコミュニケーションするうえでの基礎知識を有していることを証明。